

39 パラグアイ

衛星通信地球局整備拡充事業



本事業により設置されたパラボラアンテナ

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	3,234 百万円 / 3,234 百万円
借 款 契 約 調 印	1994 年 2 月
借 款 契 約 条 件	金利 3.0%、返済 30 年 (据置 10 年)
貸付完了	2000 年 10 月

[事 業 概 要]

国際通信の需給ギャップを解消し、国際通信サービスの改善を図るとともに、衛星通信方式の国際的な方式変更に適切に対処するもの。

[評 価 結 果]

本事業により、衛星通信地球局2局設置、光ファイバー中継システムとそのバックアップのためのデジタル式マイクロ波中継システム設置、国際中継交換機(INTS-2)の改善・拡充、国際中継交換機(INTS-2A)設置が行われた。

国際衛星回線は目標511回線に対し実績608回線、国際中継交換機能力では目標833本数に対し実績1,260本数、国際電話トラフィック量では目標8千5百万通話分数に対し1億4百万通話分数となっており、本事業の目的は十分達成された。また、国際電話利用者である多国籍企業等へのヒアリングでは、事業実施後、通信事情が向上したとの回答があり、業務が効率化されたと判断される。

国内電話サービスの脆弱性や携帯電話の普及等を背景とした通信分野の競争激化により、収益性が下がることが懸念されるものの、運営・維持管理機関であるCOPACOは、職員数・技術レベルとも問題ない。